

Dreams come true

夢 はばたけ未来へ！

～ きみだけの「Hakuou High school Story」を ～



ごびゅう

計画の誤謬 Planning Fallacy

今回は、計画の誤謬という言葉を紹介したいと思います。

計画の誤謬とは、「あらゆる計画は所要時間や予算を甘く見積もって計画してしまうがために失敗する」という意味の言葉です。

これは、①「多分上手くいくだろう」という“楽観バイアス”と ②未来のことは抽象的(あいまい)に考えてしまうという“解釈レベル理論”というものから起こってしまうのだそうです。

皆さんはこのような経験はありませんか？例えば、テスト勉強。どうにかなると思ったら、当日が近づいてきて、やばいやばい…となった経験。あるあるの話だと思いますが、しっかりとした理論があるみたいですね。

さて、これを避ける方法があります。「細かくタスクに分けて、各々所有時間を見積もると良い」だそうです。つまり、計画をしっかり立てること。そして、計画は大雑把でなく、細かくすると良いということですね。もし、皆さんの中で上のような経験に心当たりがあるのなら、学習でも進路でも部活動でも、試してみたいかがでしょうか。(参考文献 … 相良奈美香著 行動経済学が最強の学問である SBクリエイティブ)

私の進路選択 佐々木 健太 先生 (数学科)

皆さんには、私たち先生方はどんな姿に見えていますか。学校が大好きで、高校時代から順風満帆で、なにも困難なく過ごしてきた、そんな風に見えるでしょうか。前任校の定時制の生徒からは「先生たちは頭もよくて何もかもうまくいった人たちだから、私の気持ちなんてわかるはずがない」と言われたことがあり、心に大きな衝撃を受けたことがあります。では実際はどうなのか。今回は私、佐々木健太の話、「挫折の連続だった」という話をしたいと思います。

私は高校時代まで数学の先生になりたいという思いを持っていました。良く言えば一途に、悪く言えば周りをよく見ずに考えていました。しかし、高校数学の難易度の高さについていけず挫折。逃げとして別の道を考え始めました。じいちゃんばあちゃんと関わるのが好きだったなあという思いから、高校時代の後半は福祉の道を選びます。大学も福祉系の大学に進学。しかし、大学1年の5月に、周りの学生との知識量や意欲のおおきな差を感じ、やはり挫折。もう大学なんてやめたいとも思い両親に相談したことを今でも覚えています。両親からは「今の大学でも教員免許は取れるんだから、やってみたらいいんじゃないか」との言葉があり、そのまま4年間を過ごすという選択肢を選びます。教員免許を取るときは必ず教育実習に行かねばなりません。私は母校の中学校で社会を教えることとなりました。しかし三度挫折。社会なんて中学高校時代から大の不得意教科。地理歴史の知識も乏しい自分が社会なんて教えられる、と逃げ出してしまいそうになりました。指導担当の先生には大きな迷惑をかけましたが、なんとか教育実習終了。社会科の教員免許を取りました。

大学卒業後はやっぱり数学の先生になりたいという気持ちが強くありました。数学の教員免許を取るために通信制大学に入学しました。結果的にはさらに4年間かかって免許を取ることにになりました。その4年間は、自分はどんな人生を歩んで行くだろうか、このまま教員を志していいんだろうか、自分ってなんてだめな人間なんだ、と心が折れてしまいがちな暗黒の時代だったと振り返ります。

こんな私でしたが、今年で教員生活10年目になります。進路選択としてこの道を進んでおけば…と思う気持ちは今でもなくなりません。でも、こんな回り道をしたからこそ得られたものがありました。周りが見えずに真面目すぎる自分自身を(ちょっとでも)変えるために乗り越えるべき壁だったんだと感じています。

では、ここまで読んでくれた皆さんに伝えたいことはなにか。それは、今の自分は、自分の選択の結果なのだということ。自分が置かれている環境は、自分が選んできた選択肢の先にあるものということ。原因は自分にあるのです。原因自分論です。これは決して、今の環境に対してなんだかうまくいかないなと思っている人に、あなた自身が悪いんだということではありません。皆さん自身が意思を持って選択さえすれば、いつでも状況や行動を変えることができるということです。皆さんはどんな進路選択をしますか。小さなこと言うと、今日のお昼は何を食べますか。大きなものから小さなものまで選択の連続です。どんな選択肢を選びますか。これを読んだ今から意識してもらえると私はとても嬉しいです。

3年就職について

～就職試験に向けて～



来月の9月は、いよいよ就職試験が始まる大切な月です。ここで、1・2年生のために、3年生になってからのこれまでの就職の流れをまとめて記載します。

- 6月 前期中間考査
就職ガイダンス…スケジュール・求人票の見方・面接の基本 など
- 7月 (1日)求人票…労働条件等が記載された会社説明書 公開
(第1週)栗原市・登米市主催 企業説明会など
(中旬～)職場見学
- 夏季休業中 職場見学、面接練習、履歴書作成
- 8月 校内推薦会議
- 9月 就職書類発送 ・ (16日より)就職試験解禁

(… 2年生の内に自分と向き合って、どのような産業・職業がいいか 決めておきたいものです。)

さて、3年生の皆さん。いよいよ本番が近づいていますね。これまで志望動機を担当の先生に相談したり、履歴書を何度も書き直したりと準備を進めてきたことと思います。皆さんが作成した履歴書と、担任の先生が作成した調査書は、進路指導部でとりまとめ発送します。

この発送した応募書類を受け取った企業様から、試験日程などの就職試験についての連絡が都度届きます。担任の先生と連絡を密にして、スケジュール管理をしっかりとしましょう。

また、8月末までの皆さんの様子を見てみると、履歴書作成に追われ、なかなか面接練習に取り組めていない様子が見られます。例年の目安として、面接練習回数は最低10回 です。たくさん練習をしましょう。方法は色々あります。①スマホで録音(録画)して確認する。②友達に面接官役をやらせてもらう。③家族に面接官役をやらせてもらう。④先生に面接官役をやらせてもらう。また、友達の見学を見るのも勉強になるかもしれません。考査も近づいてきて忙しい時期ですが、今が頑張りどきですよ。

そして、就職試験は、面接だけとは限りませんね。求人票裏面に記載がある選考方法を確認し、学科試験や適性検査の対策も行いましょう。就職試験本番までの日数を無駄にすることなく勉強してください。特に、四則演算・パーセント・割合など基礎的な計算力が問われる試験の場合、極端に出来が悪い場合には不採用になる場合もあります。いまからでも毎日問題演習に取り組みましょう。

～これからの予定～

9月

- 4日(水) ロータークラブ模擬面接(午後 3年就職希望者 授業公欠)
- 6日(金) 学校推薦型選抜(推薦入試)志願申込書 提出締切
- 7日(土) 3年進学模試③
3年看護医療模試③
介護福祉士模試②
- 11日(水) 大学入学共通テスト出願説明会(放課後)
- 13日(金) 就職試験激励会(放課後)
- 16日(月) 就職試験解禁
- 19日(木) 前期期末考査(～25日)
- 22日(日) 全商情報処理検定試験
- 27日(金) 英検②(1次)

